

身近な風景を知り、地域の成り立ちや文化・暮らしへの理解を深め、壁新聞として発信

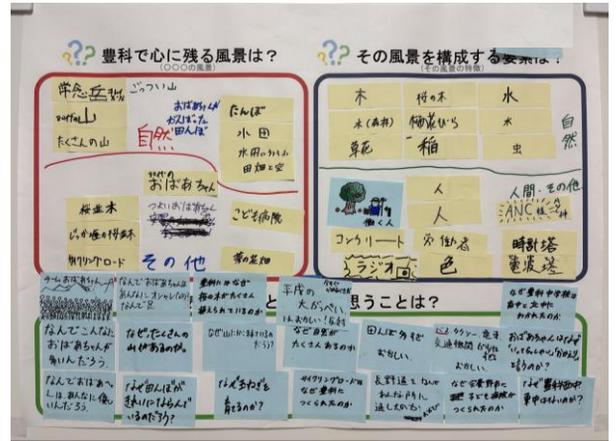
STEP1 「身近な風景を知って読み解く」

学校の周辺の身近な風景に目を向け、そのなかに隠された謎を解き、その背景や理由の相互のつながりについて考える。

1

身近な風景の見方を学び、考えてみる。

・見える風景の背後にあるものを知る座学の後、心に残る風景とその構成要素を挙げ気づくことや疑問を整理するミニワークショップを実施



2

謎解きポイントを巡り、身近な風景のなかに隠された謎を解く。



・学校周辺の集落環境のなかに息づく、暮らしや水、神様等に関する様々な謎を解いて歩く謎解きウォークを実施

【エリアマップ】



暮らしの謎を解け!

何だろう? (推測) わかったこと B1

Q1左 神社の高鳥居は何のためにある?

Q2中 境内の真ん中にある石は?

Q3右 ハート型の建物は何?

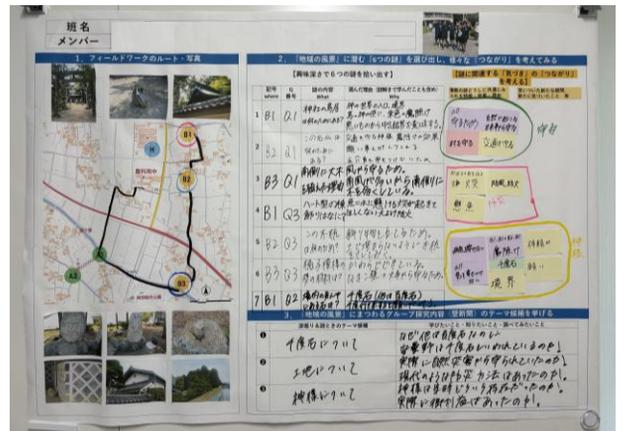
わからないこと
解いたこと
学んだこと

3

フィールドで知った謎の解を手掛かりに風景の構成要素のつながりを考えるワークショップを実施。



・グループ単位で掘り下げて探究するテーマや内容を考える。



課題解決型探究【学校】

豊科南中3年 2025年5~9月

7回の授業を通じてまとめた19テーマの壁新聞

- 『ROCK & GOD SHOWげきの関わり』 『神噛みしめろ新聞』 『院内学級での生活』 『神様新聞』
- 『安曇野の自然災害と土地新聞』 『突撃. 圧倒的瓦新聞』 『ぐるぐる石新聞』 『豊科の名残』
- 『わたしたちと安曇野の水』 『豊科の凸凹新聞』 『AZUMINO HISTORY』 『地形新聞』
- 『歴史から学ぶ防災新聞』 『桜HISTORY In拾ヶ堰』 『災害と神様の関係新聞』 『開拓新聞』
- 『災害と神様の関係新聞』 『FireScary新聞』 『AZUMNO Histry』 『Azumino Style』

